

2018 年 第 9 回 情 報 交 換 会

日時：2019 年 1 月 23 日（水）14:00～

【発表内容】

1. 2 月 18 日から 22 日「沖縄ウィンターキャンプ」実施（資料 1）
2. 「学ぼう！防災 クロスロード・ワークショップ」の開催（武田ゼミ）（資料 2）
3. 競争型課題解決演習《ニュージーランドの公益活動・公共政策》（資料 3）
『受講生による酒田市への提案発表会』のご案内
4. 基礎演習 b（経営コース）成果発表会（資料 4）
『流通業界の現状を知り、そして今後の展開をはかれば…
庄内地域の現状をも学びながら』のご案内
5. ニュージーランド研究所主催（資料 5）
「Get to Know New Zealand 連続講座」第 10 回のご案内
6. 大学院公開講座『国際ビジネスコミュニケーション論』（資料 6・チラシ別途配付）
「英語がちょっと苦手なあなたに～英語と日本語ってどう違う？
翻訳者の視点から、英語学習を考える：これで英語が少し身近に！」開催
7. 大学院特別講座（資料 7：チラシ別途配付）
「ハッピーキャリアを描くには～ともに考え、語り合うワークショップ」開催
8. 「ホワイトボードミーティング」を学ぼう（資料 8）
9. 《地域共創センター》（資料 9）
(1) 地域との連携事業について
(2) 地域共創センター関連事業について（資料 9-1～3）
10. 図書館「春季休業期間中の公益大図書館の開館について」のご案内（資料 10）

※次回の情報交換会は 2019 年 2 月 27 日（水）の予定です。

リリース情報に関するお問い合わせ

東北公益文科大学（広報担当）

TEL) 0234-41-1111 FAX) 0234-41-1133

E-mail) koho@koeki-u.ac.jp

2019 年 1 月 23 日

東北公益文科大学

「沖縄ウィンターキャンプ」を行います

本学と琉球大学は、2018 年 12 月 7 日に教育・研究に係る連携協定を締結。協定締結後初のイベントとして 1 月 13 日（日）、琉球大学の^{おそぐち}瀬口教授のゼミ学生 17 名が本学に来学し、本学の三木准教授のゼミ生及び沖縄ウィンターキャンプに参加する学生 19 名が合同ゼミナールを行いました。

協定締結後第 2 弾のイベントとして、2 月 1 8 日（月）～2 2 日（金）に本学学生 8 名が「沖縄ウィンターキャンプ」で沖縄を訪問します。期間中、琉球大学を訪問し琉球大学の学生との交流を行うほか、本学のサテライトキャンパスがある西表島で地元の行政職員や住民からお話をいただき、まちづくりや産業・観光などについて学びます。西表島では琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設も訪問します。

お問い合わせ
広報担当
電話) 0234-41-1111

2019 年 1 月 23 日

平成 30 年度武田ゼミ「学ぼう！防災 クロスロード・ワークショップ」

実施要項

東北公益文科大学 公益学部 武田ゼミ

代表者：3 年 佐藤将

1. 目的・趣旨

武田ゼミでは、大規模震災発生時であってもお互いのいのちを守り、支え合うことができるような近隣、地域における繋がりを築いていくための方法について、被災地域へのフィールドワークなどを通して調査、研究をしています。今年度は酒田市立浜中小学校において災害対応を学修する「クロスロード」を実施することにより、逃げることの大切さや日頃からの備えの重要性を生徒に伝えたいと考えています。小学生に伝えることによって 10 年後、20 年後の次の世代を担う人づくりに貢献し、地域の防災力を高めていくことが活動の目標です。

ワークショップの具体的な方法としては、「クロスロード (防災対応カードゲーム)」を活用し、災害に遭った場合のいざという時の行動について多角的な視点で考え、参加者同士の意見を共有し、話し合ってください。

2. 内容

(1) 対象者：酒田市立浜中小学校 4 年生及び 5 年生 計 20 名

(2) 実施内容：グループワーク (5 人 1 組) を柱とするクロスロード・ワークショップ (90 分)

- ・「酒田っ子防災学びノート」を活用しての防災学習 (15 分)
- ・自己紹介、アイスブレイク (15 分)
- ・ゲームの説明 (10 分)
- ・クロスロード・ワークショップ (30 分)
- ・振り返り (感想) (20 分)

3. 日時

2019 年 2 月 5 日 (火曜日) 13 : 45 ~ 15 : 20

4. 場所

酒田市立浜中小学校

5. 実施者

東北公益文科大学 武田ゼミ 3 年生

学生：竹田汐里 及川英美香 斎藤鈴 樋渡悟史 三浦涼乃 佐藤将

教員：武田真理子

6. 連絡先

武田真理子 0234-41-1271 (takeda@koeki-u.ac.jp)

2019 年 1 月 23 日

東北公益文科大学

＜＜競争型課題解決演習(ニュージーランドの公益活動・公益政策)＞＞受講生による酒田市への提案発表会のご案内

このたび本学で開講をしております「競争型課題解決演習（ニュージーランドの公益活動・公益政策）」の受講生 14 名が、ニュージーランドに関する基本学習を踏まえて、2020 年東京オリンピック・パラリンピックのニュージーランド・トライアスロンチームのホストタウンとして招聘準備を進める酒田市が抱える 3 つの課題の研究を行い、その解決に向けた提案を発表会という形で酒田市に対して行います。

★ ポイント

- ・ニュージーランドは、環境・保健福祉・多文化共生など幅広い分野で市民活動が活発であり、労働・福祉・社会保障分野をはじめとする公益政策において世界を先導してきた国です。このような背景から本学では日本で唯一の「ニュージーランド研究所」を 2002 年に開設し、活動しています。
- ・本科目の受講生が取り組んだ 3 つの課題は、①酒田市ホストタウン推進事業における市民参加の方法、②女性も活躍できる酒田市のまちづくりの推進、③酒田市における外国人との共生です。4 つのグループが各 10 分～15 分間の発表を行い、参加者からのご講評をいただきます。
- ・発表会には、矢口明子酒田市副市長、ホストタウン推進事業を所管する交流観光課職員をはじめ、受講生が課題研究の過程でお世話になった酒田市職員の皆様にご参加を下さる予定です。

記

○日 時：2019 年 **2月1日(金) 16:00～17:15**○会 場：**酒田市役所 4 階庁議室**○内 容：**東北公益文科大学「競争型課題解決演習（ニュージーランドの公益活動・公益政策）」受講生による発表会（ホストタウン推進等に関する酒田市への提案の発表）**

お問い合わせ

教務学生課 担当教員：武田真理子

電話) 0 2 3 4 - 4 1 - 1 1 1 6

2019 年 1 月 23 日（水）14：00～

東北公益文科大学

基礎演習 b「流通業界の現状を知り、そして今後の展開をはかれば・・・
庄内地域の現状をも学びながら～」

<成果発表会>

担当教員：渡辺伸子講師、佐藤隆也特任教授

日 時：2019 年 1 月 29 日（火）4 時限（15：05～16：50）

場 所：酒田キャンパス教育研究棟 104 教室

1 授業概要

商業環境の激しい変化のなか、流通業界特に小売業を取り上げて業態の歴史的成長過程をたどりながら、現状を通して今後の展開を話し合います。主に流通に関する情報誌を使用し、意見をまとめて今後に向けた提案もします。地元商工関係者との学習会も実施します。

2 スキルの育成方法

常に主体的行動を前提に計画を立て、実行し、改善点を見つけ出していく「P（計画）－D（実行）－C（評価）－A（改善）」の実践手法を取り、プレゼンテーション力の向上をはかります。毎回授業のまとめを一人ひとりが発表して意思の共有をはかります。

3 学生が取り組んだこと

履修学生 21 名（1 年生 19 名、2 年生 2 名）が 5 つのチームに分かれ、学外の協力を得てプレゼン資料を作成し、その成果を発表します。

学外協力いただいた方々は、酒田商工会議所中小企業相談所所長高橋謙治さん、鶴岡商工会議所経営支援課係長川村広宣さん、出羽商工会広域経営指導員石塚益美さん、遊佐町商工会指導業務課課長池田ゆり子さんの 4 名です。

それぞれの立場から、地元商業環境の現状、問題点、また取り組んでいる事業の具体的事例をご講話いただき、その内容と課題に対する提案などを全体的にまとめました。

現地調査ではマリーン 5 清水屋の各売場コーナー（①食品売場、②婦人服売場、③紳士服売場、④食器類売場、⑤1 階靴類売場）を 5 つのチーム毎に訪れて直接担当者へのインタビューをして、ストアオペレーションのポイントを学びました。

4 到達目標として

各個人がチームに対する貢献度を意識し、個人と組織のあり方を学び、聞く力と質問する力、さらにマネジメント力、情報収集力、提案力が養えることです。

是非とも学生がつくり上げた成果をお聞きいただきたく存じます。

2018 年 12 月

東北公益文科大学 ニュージーランド研究所 ニュースレター

AORANGI 合アオランギ

第38号

<Get to Know New Zealand! ～ニュージーランドを知ろう～>

連続講座 第 10 回のご案内

寒さ厳しい折となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。第 8 回、第 9 回の連続講座にご参加を頂きました皆様、誠に有難うございました。特に第 8 回はニュージーランド文学並びにマオリの文化と歴史に大変造詣の深い澤田真一先生より「ニュージーランド文学から学ぶマオリの文化と歴史」をテーマとしたご講演を賜り、真の多文化共生とは何かということを考えさせられる貴重な学びの時間となりました。澤田先生には遠路、酒田までお越し下さいましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、今年度最後の講座を 2 月に開催させて頂きます。ニュージーランドを知るためには外すことのできないテーマ「オール・ブラックス」について、熱い想いと豊富な知識をお持ちの庄司秀輝さんにお話を頂けることになりました。2019 年度のラグビー・ワールド・カップの日本開催を前に、世界最強の「オール・ブラックス」はなぜ、どれほど強いチームなのか、さらには、そもそもラグビーのルールはどのようなものなのか、これまで関心はあったけれども学ぶ機会がなかった…という方にもわかりやすくお話を頂きます。ご家族、ご友人とお誘い合わせの上、ぜひお越し下さいませ！！

<第 10 回 「世界最強のオール・ブラックス

～ニュージーランド・ラグビーの歴史～」>

講師：庄司秀輝さん（オール・ブラックス・ファン、鶴岡市在住）

日時：2019 年 2 月 7 日（木）18：30～20：00

参加費：無料

場所：酒田市中町にぎわい健康プラザ・1 階 集いのスペース

（酒田市中町 2 丁目 4 - 12）



東北公益文科大学 ニュージーランド研究所

〒998-8580 山形県酒田市飯森山 3-5-1

Tel：0234-41-1271

Fax：0234-41-1184

E-mail：takeda@koeki-u.ac.jp

2019 年 1 月 23 日

東北公益文科大学

平成30年度大学院公開講座「国際ビジネスコミュニケーション論」
英 語 が ち ょ っ と 苦 手 な あ な た に
～英語と日本語ってどう違う？

翻訳者の視点から、英語学習を考える:これで英語が少し身近に！

本学では、成長著しいアジアへのビジネス展開を通して地域経済に貢献する人材の育成を目的に、山形県寄附講座「アジアビジネス人材養成講座」を実施しております。このたび、本講座の科目の一つである「国際ビジネスコミュニケーション論」の授業のうち、関美和氏による講義を、学外の皆様に公開して実施することといたしました。

この公開講座では、ビジネス書籍の翻訳で著名な関先生から、英語学習についてお話しいただきます。

★ ポイント

- 杏林大学准教授・翻訳家の関美和氏にご講義いただきます。
- 第一線で活躍中の方から、直接お話を伺う、大変貴重な機会です。
- 受講料は無料です。
- 仕事をお持ちの方でも受講しやすい日曜日に開講します。

記

- 日 時：2019 年 **2月10日(日) 10:30～12:00**
○会 場：**東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール**
(住所:山形県鶴岡市馬場町14番1号)
○講 師：関 美和 氏 (杏林大学 外国語学部 准教授・翻訳家)
○受 講 料：無料

お問い合わせ・お申し込み
大学院事務室 (鶴岡キャンパス)
電話) 0 2 3 5 - 2 9 - 0 5 5 5

Open
Lecture

公開講座
参加費無料

International Business Communication

国際ビジネスコミュニケーション論

公益大大学院修士課程で2016年より開講している「国際ビジネスコミュニケーション論」では、グローバルにおけるマーケティング・コミュニケーションのマインドとスキルを学びます。

15回の講義のうち1回はゲストスピーカーをお招きして公開しており、今年は、ビジネス書籍の翻訳において活躍されている関美和氏にご講演いただきます。第一線で活躍中の方から直接お話を伺う、大変貴重な機会です。

英語がちょっと苦手なあなたに

～英語と日本語ってどう違う？

翻訳者の視点から、英語学習を考える：これで英語が少し身近に！

●日時

2019年2月10日(日)

午前10時30分～12時00分

●講師



せき み わ
関 美和氏

杏林大学 外国語学部 准教授・翻訳家

●会場

東北公益文科大学

鶴岡キャンパス 大学院ホール

住所：鶴岡市馬場町14番1号

電話：0235-29-0555

※遠隔講義システムを利用して、山形市内でも受講が可能です。ご希望の方は申し込み前にお問合せください。

<略歴> 慶應義塾大学文学部・法学部卒業。
株式会社電通、スミスパーニー勤務の後、ハーバード・ビジネス
スクールでMBA取得。モルガン・スタンレー投資銀行を経て
クレイ・フィンレイ投資顧問東京支店長。『ゼロ・トゥ・ワン』、
『ファクトフルネス』など、ベストセラー翻訳書を多数翻訳。

●申し込み・問い合わせ：

申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
申し込み情報	「国際ビジネスコミュニケーション論」申し込み ①漢字氏名 ②かな氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ご所属先名称(企業等)
申し込み締切	2019年2月6日(水) (人数により申し込みを締め切らせていただく場合がございます。)
申し込み先 問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務室 Tel: 0235-29-0555 Fax: 0235-29-0556 E-mail: gs@koeki-u.ac.jp 電話の受付は、月曜から土曜の午前9時00分～午後5時00分です。(祝日および12月29日から1月3日までの間は閉室です。)

2019 年 1 月 23 日
東北公益文科大学

大 学 院 特 別 講 座 ハ ッ ピ ー キ ャ リ ア を 描 く に は

人生 100 年時代を迎え、わたしたち一人ひとりにとって、仕事と生活のバランスのとれた充実した人生を展望することが必要になっています。

東北公益文科大学大学院では、「ハッピーキャリア」という、新しい時代のキャリア形成のあり方を学びながら、男女でともに語り合い、ともに考えるためのワークショップを開催します。

★ ポイント

- ワークショップ形式にて行う特別講座です。
- 性別を問わず、ご参加いただけます。
- 受講料は無料です。
- 仕事をお持ちの方でも受講しやすい日曜日に開講します。

記

- 日 時：2019 年 **2月10日(日) 13:30～15:00**
- 会 場：**東北公益文科大学鶴岡キャンパス 大学院ホール**
(住所:山形県鶴岡市馬場14番1号)
- 講 師：伊藤 眞知子（東北公益文科大学 公益学研究科長・教授）
- 受 講 料：無料

お問い合わせ・お申し込み

大学院事務室（鶴岡キャンパス）

電話） 0 2 3 5 - 2 9 - 0 5 5 5



Special
Lecture

特 別 講 座
参 加 費 無 料

ハッピーキャリアを描くには

～ともに考え、語り合うワークショップ～

人生100年時代を迎え、わたしたち一人ひとりにとって、仕事と生活のバランスのとれた充実した人生を展望することが必要になっています。
「ハッピーキャリア」という、新しい時代のキャリア形成のあり方を学びながら、男女でともに語り合い、ともに考えませんか。若い世代の皆さんのご参加をお待ちしています！

●日時

2019年2月10日(日)
午後1時30分～午後3時00分

●会場

東北公益文科大学
鶴岡キャンパス 大学院ホール
住所：鶴岡市馬場町14番1号
電話：0235-29-0555

●講師



いとう まちこ
伊藤 眞知子
東北公益文科大学
公益学研究科長・教授

<専門>社会学・女性学
<略歴>国立女性教育会館事業課研究員を経て2001年本学助教授、2006年より教授、2007年～2010年5月副学長、2016年4月より現職。日本社会学会、日本公益学会、日本家族社会学会、日本社会教育学会会員。2012年山形県男女共同参画社会づくり功労者賞、2016年男女共同参画づくり功労者総理大臣表彰受賞。鶴岡市総合計画審議会会長を務める。

●申し込み・問い合わせ：

申し込み方法	電話・FAX・Eメールのいずれかにより、お申し込みください。
申し込み情報	「ハッピーキャリアを描くには」申し込み ①漢字氏名 ②かな氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ご所属先名称(企業等)
申し込み締切	2019年2月6日(水) (人数により申し込みを締め切らせていただく場合がございます。)
申し込み先 問い合わせ先	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院事務室 Tel: 0235-29-0555 Fax: 0235-29-0556 E-mail: gs@koeki-u.ac.jp 電話の受付は、月曜から土曜の午前9時00分～午後5時00分です。(祝日および12月29日から1月3日までの間は閉室です。)

<ホワイトボード・ミーティング®> を学ぼう！！

～ひとりひとりの意見がいかされる効率的・効果的な話し合いの方法とは～

合意形成と課題解決を促進する技法として、「ホワイトボード・ミーティング®」の研修会を開講いたします。

さらなるスキルアップを目指して、みなさん参加してみませんか？

講師：加留部 貴行 氏

ホワイトボード・ミーティング®認定講師
日本ファシリテーション協会フェロー
九州大学大学院統合新領域学府客員准教授
東北公益文科大学非常勤講師



日時：2019 年 2 月 16 日(土)10:00～15:30

場所：東北公益文科大学 酒田キャンパス教育研究棟 1 階 103 教室

対象者：どなたでも

定員：**32 名** ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

参加料：1,000 円(ただし、本学学部生・大学院生は無料)

申し込み方法：[裏面の申し込みフォーム](#)より

[FAX](#) または [E-MAIL](#) にてお願いいたします。

○お申込み・お問い合わせ先○

東北公益文科大学 地域共創センター

〒998-8580 酒田市飯森山 3-5-1

TEL: 0234-41-1115 FAX: 0234-31-2082 e-mail: kyoso@koeki-u.ac.jp

企画・運営：地域共創コーディネーター養成プログラム運営委員会

◎申し込みフォーム◎ 申込締切:2月14日(木)

※定員になり次第締め切りとなります！

↓FAX または E-mail よりお申し込みください↓

[FAX] 送付先 0234-31-2082

下記に必要事項を記入の上、送信してください。

※電話でのお申し込みは受付しておりませんのでご注意ください。

[E-mail] 送付先 kyoso@koeki-u.ac.jp

件名を「ホワイトボード・ミーティング® 参加申込」と記入の上、本文に下記の項目を記載し送信してください。大学よりメール返信がありましたら申し込み受付完了となります。

(氏名)	(所属)
(メールアドレス)	(電話番号)
(住所)	

※ご記入いただいた個人情報は、申し込み受付の確認や緊急連絡の際にのみ使用いたします。

地域共創センター

2019 年 1 月 23 日

1. 地域との連携事業について

2. 地域共創センター関連事業について

①学生企画のワークショップ「Let's ポジティブシンキング」

2 月 3 日（日）10:00～12:00

場所：東北公益文科大学 酒田キャンパス 103 教室

企画者：2 年生 芦野秀樹、後藤千花、金子要

ゲスト：サトウ凜（12 期卒業生 佐藤百恵）

②学生活動支援助成金採択事業「8 年目のキャンドルナイト in 中町」

3 月 11 日（月）18:00～

場所：中町にぎわい健康プラザ

助成金申請団体：ボラぽっけ（チーム moreE）

③大学同窓会との共催事業 親子ワークショップ「みんなであそぼ in こうえきだい」

2 月 10 日（日）10:30～14:00

場所：東北公益文科大学 酒田キャンパス 中研修室 2

企画者：3 期卒業生 長岡（旧姓 岡田）和香子

お問い合わせ

地域共創センター

TEL : 0234-41-1115

Email : kyoso@koeki-u.ac.jp

Let's ポジティブシンキング



活動している皆で、一緒に考えよう！

日時: 2019年2月3日(日)午前10時～12時

会場: 東北公益文科大学 103 教室

内容: 第一部 サトウ凜(12期卒業生佐藤百恵)による講演会
第二部 ポジティブワークショップ

サトウ凜

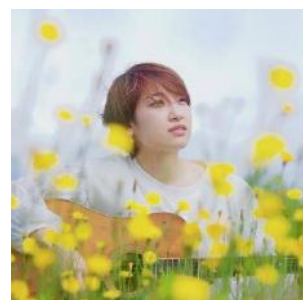
1994年3月1日生まれ。岩手県八幡平市出身。
ソロでの音楽活動の他、ダンサー、モデルとしても活動。

お問い合わせ、申込み先

地域共創センター(お名前、学年、電話番号を教えてください)

電話: 0234-41-1115

mail: musashi@koeki-u.ac.jp (担当: 武蔵)



酒田に震災復興を応援する光を灯そう

8年目のキャンドルナイト

Candle Night

東日本大震災から早8年。あの災害を風化させず、復興を応援するために、酒田でキャンドルを灯し被災地に祈りを届けましょう。

Candle Night in 中町

3.11(月)18:00～

キャンドル点灯

- 10:00～ワークショップ
被災地へメッセージを届けよう!
- 18:00～オープニングセレモニー
吉野弘さんの詩の朗読
酒田マリーングジュニア合唱団のコーラス
巡視船「とね」の鐘の合図で黙祷
- 19:30 消灯

●当日のボランティア募集! 受付、キャンドルの設置、後片付けのお手伝いをお願い致します。ご協力いただける方は当日17:00まで中町にぎわい健康プラザ(集いのスペース)までお越し下さい。設置のみ、後片付けのみでも大歓迎です!

●オープニングセレモニーは中町にぎわい健康プラザ(集いのスペース)にて開催いたします。ぜひご参加ください。

中町にぎわい
健康プラザ
【メイン会場】

マリーン5 ●
清水屋
酒田市
産業会館 ●

キャンドル作りワークショップ

in 東北公益文科大学 酒田キャンパス 本部棟1F(地域共創センター)

1月24日(木)・25日(金) 10:00～15:00

in 中町にぎわい健康プラザ

2月26日(火)・27日(水) 10:00～15:00

紙コップキャンドルを作り、震災復興への応援メッセージを書きます。
両日とも申し込み不要。どなたでも参加できます。

MINNNA de ASOBO!!

えのぐ
で
ハテハテ

おんがく
コーナーも
あるよ!

まじガラス
に
ぬりぬり

からだ
あそび
コーナーも
あるよ!

2019.2.10. Sunday

午前

10:30~11:30 (先着10組)

午後

13:00~14:00 (先着10組)

おやつ
コーナーも
あるよ♡

参加費: お子さま100円、大人0円 (材料費)

対象年齢: 0才~小学6年生くらい

授乳スペース、オムツ替えスペースあります

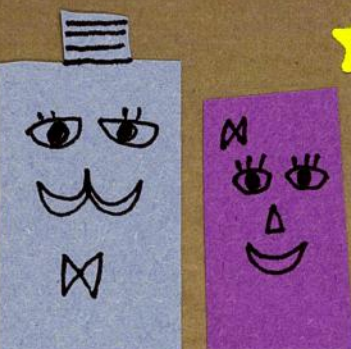
汚れてもいい服装でお越し下さい

予約受付

お問い合わせ先
0234-41-1115
(平日 8:30~17:00)
地域共創センター(公益大内)
担当 武蔵(むさし)まで

会場

公益ホール中研修室2



お気軽にお越し下さい!
おまちしてます😊
おかきかく



2019 年 1 月 23 日
東北公益文科大学

春季休業期間中の公益大図書館の開館について

本学では、**2019 年 2 月 4 日（月）から 4 月 3 日（水）まで、大学の春季休業期間**となっております。

つきましては、春季休業期間中の図書館の休館日及び開館時間は下記のとおりとなります。

記

- 開館時間：《平日》 **10:00～18:00**
《土日・祝》 **9:00～16:30**
- 休 館
 - 2 月 1 4 日（木）～ 2 2 日（金）（蔵書点検のため）
 - 3 月 3 日（日）、1 0 日（日）、1 7 日（日）

お問い合わせ

図書館 担当：芳賀
電話）0234-41-1177